

編集室

大相撲の前横綱・稀勢の里関が荒磯親方と呼ばれるようになった。指導者への道を歩む。「現役時代と違って」と自らに求めるのは強い発信力だ。

弟子をスカウトするとき、親御さんへ師匠の考え方を分かりやすくしっかり伝えたい、というのだ。

「それには勉強が必要なので、哲学書や啓発本などを買っています」。その数、段ボール箱からあふれ出るかのようだという（東京新聞2月17日付）。

新たに生きる場所へ、何を携えるか。大阪桐蔭高からプロ球界入りした中日の根尾選手が、寮の自室に持ち込んだのは椅子代わりに使うバランスボールと野球協約、野球規則。2冊は球界の憲法とルールブックだ。こちらにも目的意識がはっきりしている。

新たなスタートに、何を身に付けるか。おとぎ話の桃太郎もヒントになるかもしれない。お供のサルは知恵者の「智」を表す。イヌは恩を忘れないとのことで「仁」、勇氣あるトリとして知られるキジは「勇」。物事を幅広い視野で見るための3要素だという。

中央大学の新生は、目標に向かってスタートラインに立った。順風満帆なら良し。回り道をしたとしても、足腰を鍛えたと思えばいい。

未来の自分と向き合う4年間。経験から学ぶことは多い。有意義な学生生活となることを願っている。

※

次号から編集長が代わります。今号までお付き合い頂き、ありがとうございました。私のかばんには、皆さまから賜りましたご厚情がぎっしりと入っています。

（編集長 久保田茂信）

STAFF

◎取材協力

学事部	国際センター
各学部事務室	入学センター
大学院事務室	キャリアセンター
学生部	学友会
ボランティアセンター	経理研究所
中央図書館	委員会 ほか

◎写真提供&協力

「中大スポーツ」新聞部

◎学生記者

本間友理香	津田翔
宮田詩織	平岡亜美
宮本大句見	石井伊露
中里真侑	(順不同)
齋藤優衣	

◎制作協力

平田碧 太田まゆみ 土谷彩絵子（株式会社ツグミ）
稲葉美枝子（株式会社オーク）
桑原和彦 村田朋隆（研精堂印刷株式会社）
亀井宏昭

NEXT
ISSUE

『HAKUMON Chuo』2019 夏号
No.262 7月2日発行予定

学生記者が
総力取材!!

お楽しみに!



2019 春号 NO.261

2019年(平成31年)4月2日発行

発行：中央大学広報室
〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

メールアドレス：hc@tamajs.chuo-u.ac.jp
編集担当：『HAKUMON Chuo』 ☎042-674-2048